

評価対象年度	平成21年度	<h1>政策評価シート</h1>	政策	12
--------	--------	------------------	----	----

「宮城の将来ビジョン」における体系	政策名	12	豊かな自然環境，生活環境の保全	政策担当部局	環境生活部，農林水産部
				評価担当部局	環境生活部

### 政策の状況

#### 政策で取り組む内容

陸中海岸国立公園や栗駒，南三陸・金華山，蔵王の各国定公園及びラムサール条約の登録湿地に指定されている伊豆沼・内沼や蕪栗沼とその周辺水田など，県内の豊かで多様な自然環境と生態系を守り，次世代に引き継いでいくことは極めて重要であり，積極的にその保全に取り組むとともに，社会資本の整備手法についてもより一層環境と調和したものにす。

また，安全できれいな空気や水，土壌など，県民の健康的な暮らしを支える良好な生活環境を守り，改善していく。

#### 政策を構成する施策の状況

施策番号	施策の名称	事業費 (決算(見込)額，施策の事業費合計)	目標指標等の状況		達成度	施策評価
			現況値 (測定年度)			
29	豊かな自然環境，生活環境の保全	1,071,760 千円	豊かな自然環境の保護・保全を目的とした指定地域の県土面積に占める割合	26.06% (平成21年度)	A	概ね順調
			協働推進組織が主体となって地域の農村環境保全等の活動を実施した組織数	13組織 (平成21年度)	A	
			松くい虫被害による枯損木量	14,963m <sup>3</sup> (平成21年度)	A	
			閉鎖性水域の水質(COD)伊豆沼	9.9mg/l (平成21年度)	C	
			閉鎖性水域の水質(COD)松島湾・甲	3.7mg/l (平成21年度)	C	
			閉鎖性水域の水質(COD)松島湾・乙	2.3mg/l (平成21年度)	C	
			閉鎖性水域の水質(COD)松島湾・丙	3.0mg/l (平成21年度)	C	

目標指標等の達成度 A:「目標値を達成している」  
 B:「目標値を達成していないが，設定時の値から見て指標が目指す数値の変化と同方向に推移している，又は現状維持している」  
 C:「目標値を達成しておらず，設定時の値から見て指標が目指す数値の変化と逆方向に推移している」  
 N:「現況値が把握できず，判定できない」

### 政策評価(総括)

政策の成果(進捗状況)	評価	評価の理由・各施策の成果の状況
各施策の成果等から見て，政策の進捗状況はどうなっているか。	概ね順調	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然環境，生活環境の保全に向けて，1つの施策で取り組んだ。</li> <li>目標指標等の達成度で，閉鎖性水域の水質(伊豆沼，松島湾(甲，乙，丙))の達成度がCだが，これは昨年度に極端に水質が悪化したということではなく，平成21年度現況値そのものは，過去10年におけるCODの実績値の範囲内の数値である。このことは，閉鎖性水域は水の出入りが少ないため，水質汚濁が進行すると容易には水質改善を図ることが難しいことを示しているものと考えている。他方，閉鎖性水域の水質以外の目標指標については，達成度がAとなっており，順調であることを示しているものと判断する。</li> <li>施策29を構成する事業の分析結果は，施策を構成する各事業において，事業の有効性を「成果があった」又は「ある程度成果があった」としている。</li> <li>以上のことから政策の成果(進捗状況)を考えると，閉鎖性水域(伊豆沼及び松島湾)の水質についての指標の達成度はCであるものの，それ以外の指標の達成度がAであることや当該施策を構成する各事業の進捗状況などを総合的に評価すれば，一部事業の進捗にやや課題があるとしても，概ね順調と判断される。</li> </ul>

### 政策を推進する上での課題等と対応方針

施策の必要性・有効性・効率性の観点からの課題等と次年度(平成23年度)の対応方針

・施策29で実施している自然環境の保全再生の推進や健全な水循環の推進等の事業については，複雑多様な連鎖や因果関係により成立し，いまだ未知の部分も多い広大な自然を対象にしている事業である。そのため，事業の実施に当たっては，その事業を実施するどのような効果が発揮できるのか，自然環境にどのような影響を与えるのか等について，学術調査等の科学的知見なども踏まえながら十分検討した上で事業実施計画を策定しなければならないとともに，事業実施中も継続的なモニタリング調査などを実施していくことが求められる。そのため，事業の実施中や実施後においては，事業効果の科学的な検証と評価を綿密に実施していくとともに，今後新たに計画する事業については，モニタリングで得られたデータを詳細に分析し，それを計画内容に的確に反映しながら，効果的な事業の実施に取り組む。